学校番号	115

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ（２年）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	現代文Ｂ（教育出版）						
副教材等	改訂増補最新国語便覧　（浜島書店） LT 現代文　LT2　（浜島書店） 三訂版入試頻出漢字＋現代文重要語彙ＴＯＰ２５００　（いいずな書店） 原色新日本文学史［増補版］　（文英堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 様々な文章を積極的に読むこと。
- 予習復習に主体的に取り組むこと。
- 提出物の期限を守ること。

2　学習の到達目標

近代以降のさまざまな文章を読む能力を高め、多角的な視点・考え方を深める。また、人生を豊かにする態度や自分の意見を表現する態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d：読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	現代の文章に対する興味・関心を深め、多面的に人生を見る態度を育てる。	目的に応じて効果的に話し合い、自分の考えをまとめ、他者に向けて表現する。	相手や目的、意図に応じた適当な表現による文章を書き、自分の考えをまとめる。	文章を的確に読み取る。目的や状況に応じて読み取りを深め、自分の考えを発展させる。	現代の文章に用いられる語句の意味用法及び文の構造について理解し、知識を身に付ける。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート）	行動の観察 発表	定期考査 ノート点検 原稿用紙	記述の確認 定期考査 感想文	行動の観察 記述の確認 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	評論一・二	教材 「ミロのヴィーナス」 「意味と身体」	○			◎	○	a:現代の概念に関心を持ち、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:文章の流れや構成を確かめ、筆者の考え方を理解している。 e:論理的文章に用いられる言葉を正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査、小テスト
	小説一	教材 『山月記』	○		○	◎	○	a:人物や心情などを文章に即して理解し、言葉の美しさに触れようとしている。 c:感想文を書く。 d:人間存在や自意識の問題を文章に即して読み取り、考える。 e:漢文訓読体の文章や表現の特色を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 c:感想文の点検 de:記述の確認及び分析
二学期	評論二・三	教材 「〈像〉としての身体」 「ことばの学習が科学的思考の基礎となる」	○			◎	○	a:言語学習のプロセスについて興味をもち、すすんで本文を理解しようとしている。 d:「カテゴリー」「アナロジー」など、キーワードの概念を理解している。 e:固有名詞や語句の意味を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査

	小説三	教材 『こころ』	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを読み取り、作品を味わおうとしている。 d:登場人物の心情や「自我」「愛」「裏切り」など、作品のテーマについて読み取り、深く考える。 e:心情・表現の特色・技巧を理解し、味わう。	a:行動の観察及び記述の考察 de:記述の確認と分析及び定期考査
三学期	評論四	教材 「文学のふるさと」	○			◎	○	a:世界は根源的に「アモラル」であり、そこに文学のふるさとがあるという筆者の考えを理解しようとしている。 d:筆者の述べる「文学のふるさと」がどのようなものかを理解している。 e:筆者独自の感覚的表現を味わい。理解する。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
	詩歌	教材 「永訣の朝」	○	○	○	◎	○	a:詩の特色を捉えようとしている。 b:作品のテーマや印象を考察し、発表する。 C:感想文を書く。 d:愛する人を失った作品を鑑賞し、詩の意味について考える。 e:平仮名での表現の意味について理解する。	ab:行動の観察及び記述の点検 c:感想文の点検 d:記述の確認と分析、定期考査 e:定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e：知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、全ての単元に位置付けて〇印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」に関わる観点には◎を付している。